

# いなぎYA広報誌

## 第2号

近頃めっきり涼しくなってきましたね。夏の始まりとともに登場した稲城市立中央図書館も、開館して3ヶ月が経ちました。みなさんは、どんな秋を過ごしていますか？

図書館としては、やはり「読書の秋」を推したいところですが…芸術の秋、スポーツの秋、そしてやっぱり食欲の秋でしょうか？図書館では、児童コーナーや



一般コーナーの展示でも、いろいろな秋の楽しみを提案しているのので、ぜひ参考にしてくださいね。

YAコーナーも、これからもっともっとみなさんにとって親しみやすいコーナーにすべく、色々な展示なども行っていますのでお楽しみ！

※ HPもチェックしてください。  
資料の予約もできます。

<http://www.lib.rv.inagi.tokyo.jp>

### 広報誌作成ボランティア募集

創刊号でも募集していましたが、今のごとき有きの方はまだあつわれません。

この広報誌を活発に発行していくためにも、引き続き広報誌作成のボランティアを募集します。何かと忙しいと思いますが、学生生活の思い出にもなると思います。皆さんの自主的な参加をお待ちしています。担当はせんだしもむらまで。YA架(書架2番)に申込書もあります。

### グループ学習室について

有意義に活用していただいているようですが、時々困った使い方が見受けられます。

- ※ 室内での飲食
- ※ 部屋の外に響くような話声
- ※ ホワイトボードでの目隠し

みなで気持ちよく使ってくださいね。  
なぐ...

秋の夜長に、夜更かし一気読み！

### YAおすすめ図書

今月のお題は「手紙」です。

みなさんは、毎日どれくらいメールをしていますか？メールはすくなく相手に届くから便利ですよ。でも、書いてから届くまで、そして、返事が来るまでの時間を楽しめる手紙もそれはそれでいいものです。今回は、そんな手紙の良さを実感できる本を紹介いたします。

・ 「じつろ」大人になれなかつた先生

手紙が出てくる小説の代表格、漱石の「じつろ」を教科書とはまるで違った切り口から。

(石原千秋／著)

・ すべてきみに宛てた手紙  
たった一人のきみに語りかけるように、詩人である作者が選んだ言葉がじわっと沁みま

す。(長田弘／著)

・ つきのふね

個人的には、この小説は最後の手紙がすべてだと思っけど、



けっして最後から読まないでください。もったいないです。

(森絵都／著)

### 図書館のカードについて

図書館では、利用カードは一人一枚しかお渡ししていません。皆さんが小さいときに、保護者の方がカードを作られていれば、そのカードは半永久的に有効です。(図書館に来て、カードは十年前に作っています。と言われた人も多いことと思います。銀行などのカードと同様、図書館カードも大事にしてください。)

中央館の開館を機に、お誕生日(ご)に住所の確認(更新手続き)を行うようになりました。

誕生日前でも、住所が変わられたら図書館にもお届けをお願いします。

発行 稲城市立中央図書館

稲城市向陽台四一六十八

電話〇四式(三七八)七二一一

